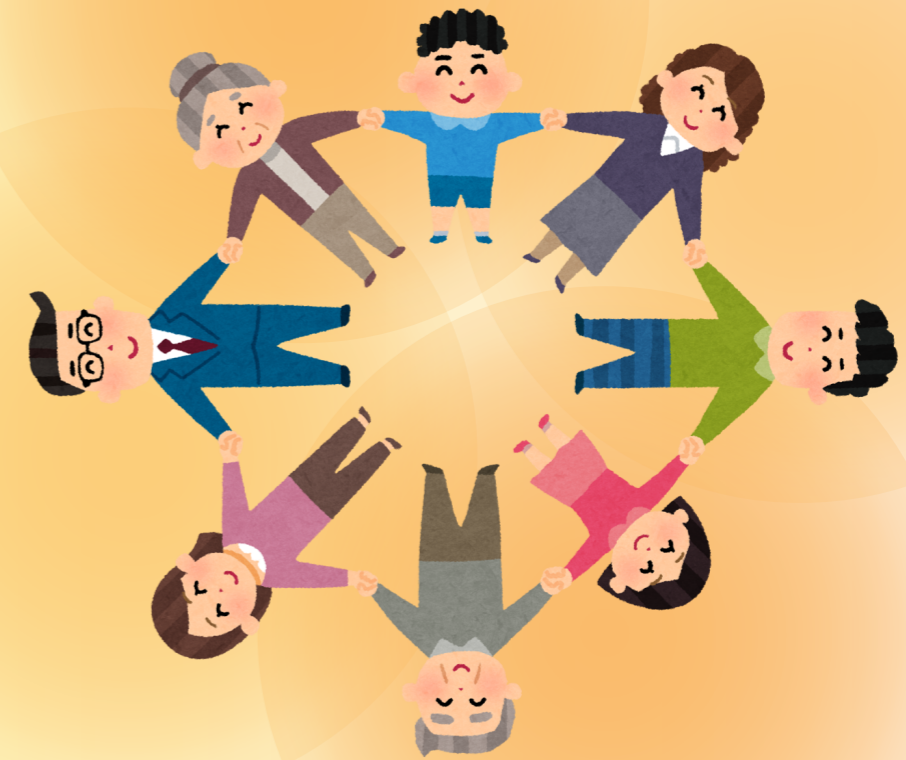


# 小値賀町 男女共同参画計画

令和6年度～令和10年度



## 小値賀町男女共同参画計画 < 概要版 >

令和6年8月

発行：小値賀町総務課

857-4701

長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷 2376 番地 1  
TEL: 0959-56-3111 Web: <http://www.ojika.net/>

## 目次

なぜ男女共同参画計画を作るの？ .....	1
小値賀町が目指す男女共同参画社会とは ...	1
小値賀町の現状 .....	2
施策の体系 .....	5

# なぜ男女共同参画計画を作るの？

小値賀町は、人口減少や少子高齢化が全国よりもいち早く進んでいます。持続可能なまちであり続けるためには、時代の変化を的確に捉え、多様な人材、多様な価値観など、多様性の視点を取り入れることが求められます。

男女共同参画社会とは、**男女が互いにその人権を尊重し、性別に関わらず個性と能力を十分に発揮し、喜びと責任を分かち合うことができる社会**です。そのためには、地域社会の中に根付いている性別による固定的な役割分担意識に気づき、お互いを認め合い、尊重できる風土を形成していく必要があります。

男女共同参画社会の実現は、小値賀町に多様性の視点をもたらし、持続可能な小値賀町の実現に寄与するものとして、計画を策定しました。

## 小値賀町が目指す男女共同参画社会とは

### ～基本理念～

**誰もがともに認め合い、支え合い、個性と能力を発揮できる町**

#### ◆家庭では...

固定的な役割分担意識をなくし、男女が子育てや介護、家事などの責任と役割を分担しています。また、家族がお互いを尊重し、相手思いやることでDV※のない社会を築いていきます。

※DVとは、配偶者や恋人・交際相手など親密な関係にある者から振るわれる暴力のこと



#### ◆地域では...

性別や年齢に関わりなく、誰もが地域との関わりを大切に考え、主体的に地域活動へ参画しています。災害時にはお互いに助け合い人権が尊重された社会となっています。



#### ◆職場では...

男性も女性も仕事の成果や能力が適正に評価され、個々の能力を発揮できる環境で働いています。

また、男性も女性も育児休業や介護休業などがとりやすく、仕事と家庭生活との調和を図りながら働き続けられる環境が整っています。



#### ◆学校では...

一人ひとりが、自分らしさを発揮しながらいきいきと学校生活を送り、個人の適性や意思を尊重した進路選択がなされています。

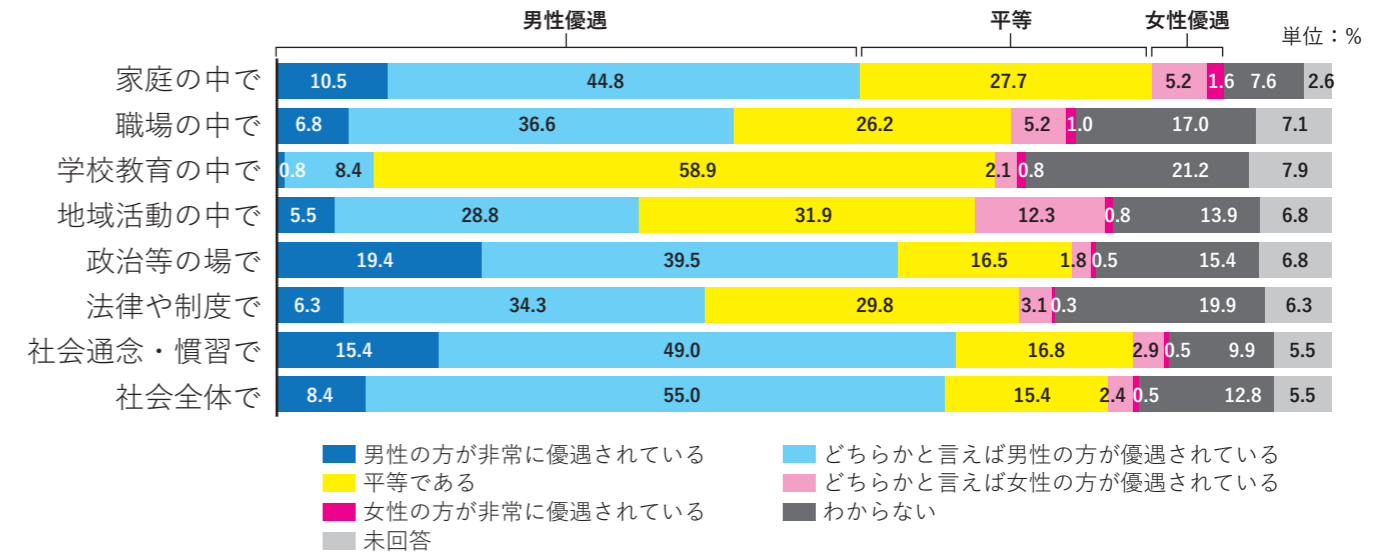


# 小値賀町の現状 ～町民意識アンケートから～

今の小値賀町は男女共同参画社会と言えるでしょうか。町民意識アンケートの結果を見てみましょう。

## ① 男女平等について

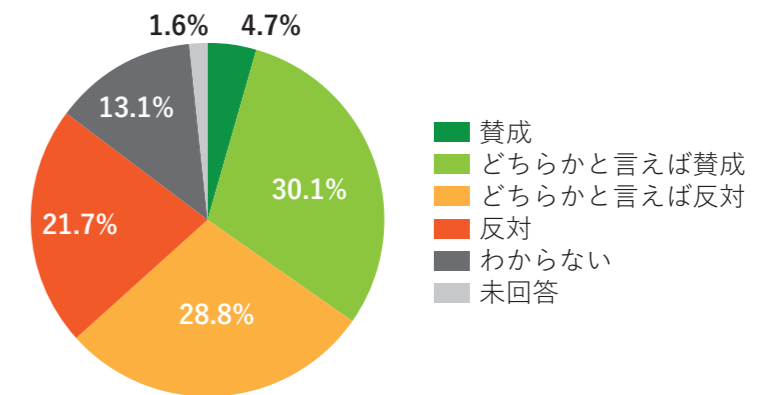
多くの場面で男性が優遇されていると感じている人の割合が高いようです。



小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

## ② 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について

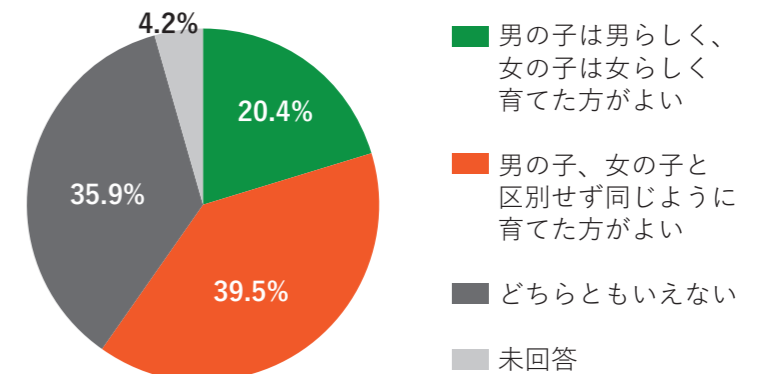
男性は仕事、女性は家庭という考え方について、30%以上が、「賛成」「どちらかと言えば賛成」と答えており、固定的な性別役割分担意識があることが伺えます。より一層の男女共同参画についての啓発を進めていく必要があります。



小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

## ③ 「男の子は男らしく、女の子は女らしく」という育て方について

男らしく、女らしく育てた方がよいと答えた方が20.4%、どちらともいえないと答えた方が35.9%いました。性別によって育て方を変えるのではなく、性別にとられない個性を重視した教育の推進が必要です。

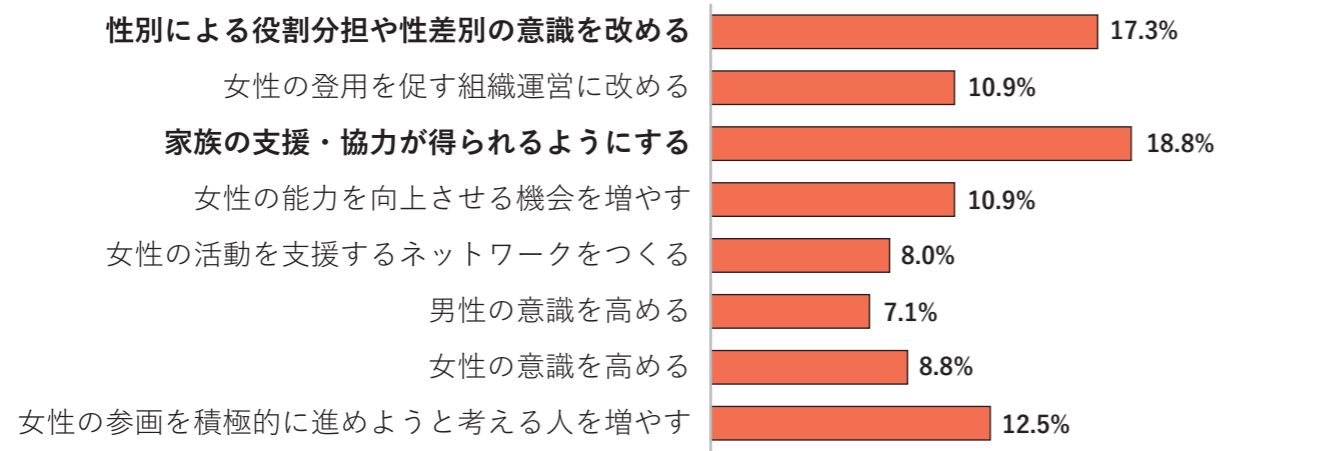


小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

## 小値賀町の現状 ～町民意識アンケートから～

### ④ 企画や方針を検討していくような場へ女性が参画していくために必要なことは？

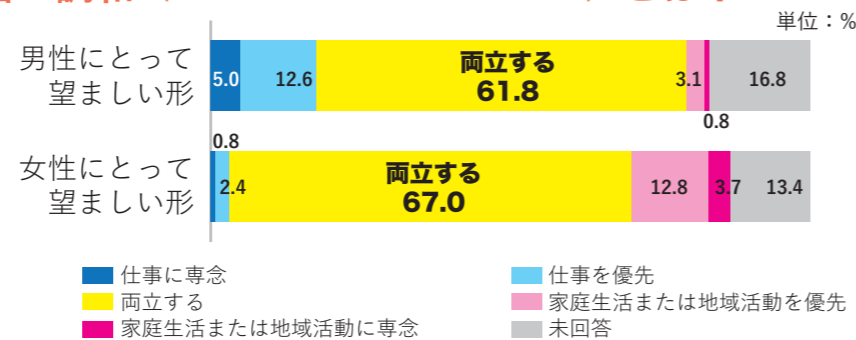
女性の意見等が十分に政策に反映されるよう、政策・方針決定過程への女性の参画が求められています。女性の社会参画を進めるには、家族の支援・協力を得ることや性別による役割分担意識を改めることが必要だと感じている人の割合が高いようです。



小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

### ⑤ あなたが考える仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは？

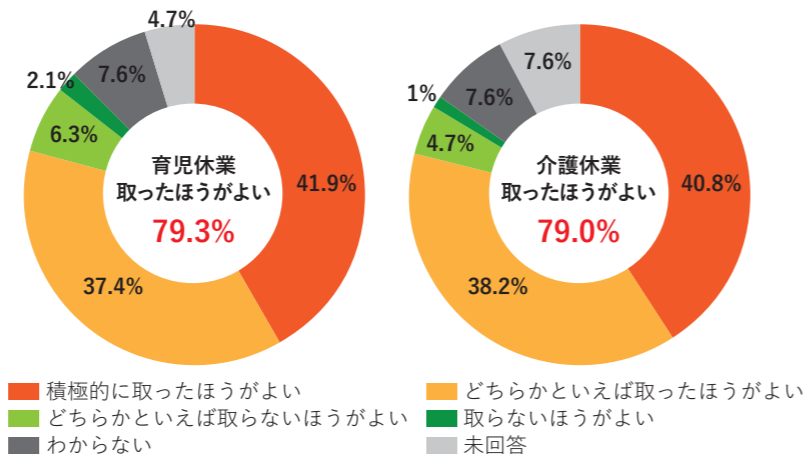
男女ともに、仕事と家庭生活または地域活動を両立することを望ましいと感じている人の割合が高いようです。仕事と生活が充実するような労働環境の整備が必要です。



小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

### ⑥ 男性が育児休業や介護休業を利用することについて

男性が育児休業や介護休業をとった方がよいと思うと答えた方が、全体の79%以上でした。より一層、男性が家庭生活へ参加できるよう、制度の周知・啓発が必要です。



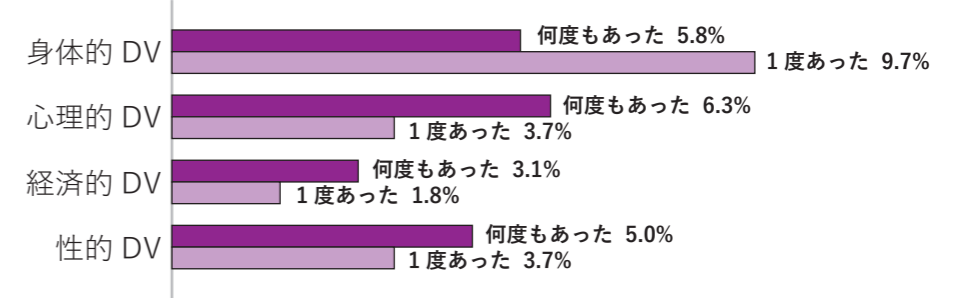
小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

## 小値賀町の現状 ～町民意識アンケートから～

### ⑦ 配偶者や恋人などから振るわれる暴力（DV）について

配偶者や恋人などから暴力を受けたことがあると答えた方が、一定の割合で存在しています。暴力根絶のための啓発が必要です。

※DVを受けたことがあると回答した方の内訳



小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

#### 身体的DVとは

なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行

#### 心理的DVとは

人格を否定するような暴言、交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせ、自分や家族に危害が加えられるかもしれないという恐怖を感じるような脅迫など

#### 経済的DVとは

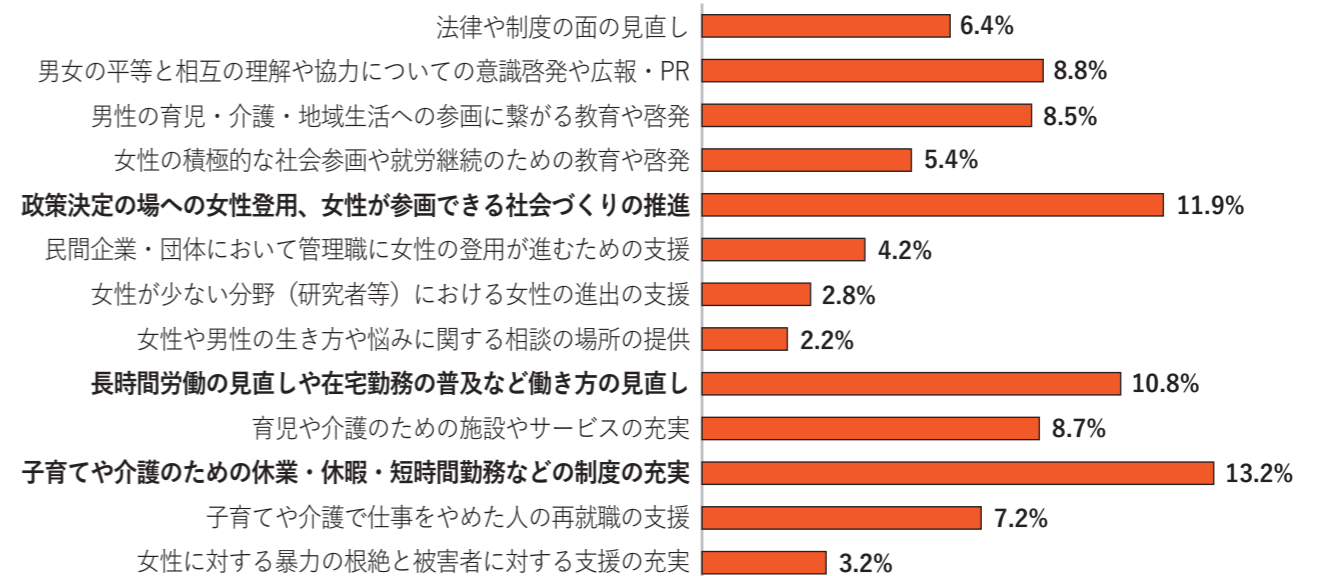
生活費を充分渡さない、借金を強いる、収入を教えない、家計に厳しく口を出すなど

#### 性的DVとは

いやがっているのに性的な行為を強要される、避妊をしないなど

### ⑧ 女性の活躍促進、男女共同参画社会の実現を目指して、行政に求めるもの

行政には、働き方の見直しや休業制度の充実、女性の登用・参画できる環境づくりなどの他、様々な分野での役割を期待されています。

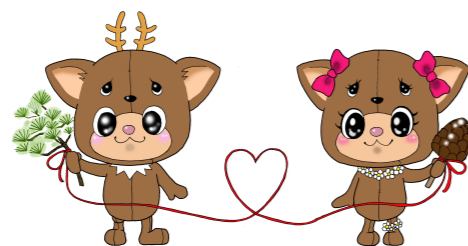
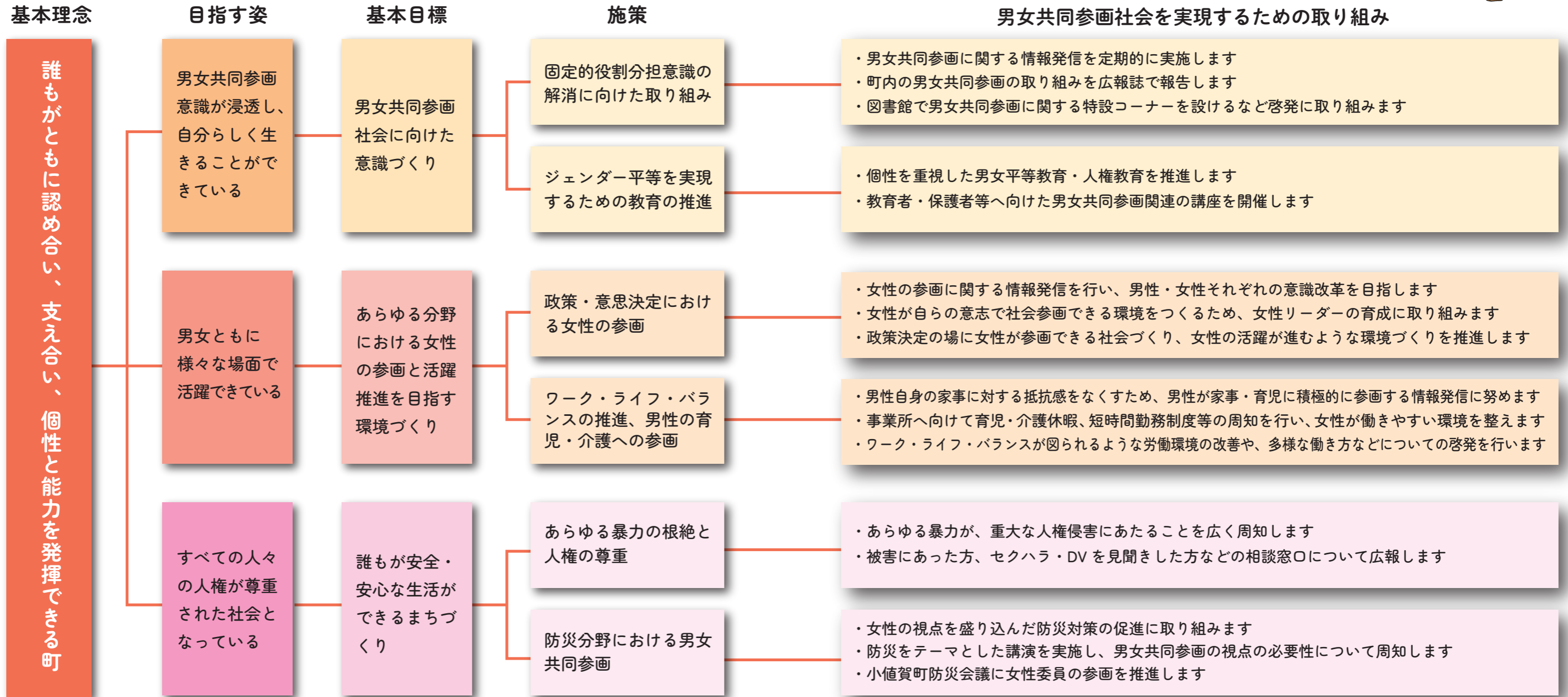


小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）回答者数 382人

## ● 施策の体系 ●



基本理念と目指す姿を実現するため、3つの基本目標を設定し、施策・事業に取り組みます。



### 目標値（令和10年度末時点）

成果指標	現状値※	目標値
男女共同参画社会が実現している または どちらかといえば実現している と感じている人の割合	13%	30%

※小値賀町男女共同参画に関する町民意識アンケート（2023年11月）